

年金情報総合管理・照合システム
(紙台帳検索システム)
追加サーバハードウェア設備等一式

調達仕様書

平成 22 年 7 月
厚生労働省年金局
事業管理課システム室

目 次

第 1 章	調達の目的	1
1.1	調達件名	1
1.2	調達の目的	1
1.3	基本方針	1
1.4	用語の定義	3
第 2 章	調達の概要	4
2.1	全体の調達概要	4
2.2	調達範囲	7
2.3	契約	10
2.3.1	本調達の契約期間	10
2.3.2	経費内訳の提出	10
2.4	納入物	10
2.4.1	納入成果物	10
2.4.2	納入期限	12
2.4.3	納入場所	12
2.4.4	検査	13
2.4.5	検収	13
2.4.6	SLCP-JCF2007 との対応	13
2.5	システムの撤去	14
2.6	調達担当課室・連絡先	14
第 3 章	情報システムの要件	15
3.1	機能要件	15
3.1.1	機能概要	15
3.2	年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）の全体概要	16
3.3	処理方式要件	18
3.4	情報・データ要件	21
3.5	外部インターフェース要件	21
第 4 章	規模・性能要件	22
4.1	基本方針	22

4.2	性能要件	22
4.2.1	業務処理量	22
第5章	信頼性等要件	24
5.1	信頼性要件	24
5.1.1	共通要件	24
5.1.2	個別要件	25
第6章	情報セキュリティ要件	27
6.1	基本方針	27
6.2	セキュリティ要件	28
6.2.1	サーバセキュリティ	28
6.2.2	ネットワークセキュリティ	28
6.2.3	その他	28
第7章	情報システム稼働環境	30
7.1	システム全体構成	30
7.2	設置環境要件	31
7.2.1	電源条件	31
7.2.2	空調条件	31
7.2.3	設置条件	31
7.2.4	ラック等要件	33
7.3	市販ソフトウェア構成	34
7.3.1	本番環境	34
7.3.2	稼働維持環境	35
7.4	ネットワーク構成	37
第8章	ハードウェア要件	41
8.1	ハードウェア一覧	41
8.2	サーバ等機器（本番機）の要求仕様	43
8.3	サーバ等機器（稼働維持機）の要求仕様	48
第9章	市販ソフトウェア要件	49
9.1	前提条件	49
9.2	サーバ搭載市販ソフトウェア要件	49

第 10 章	導入要件	51
10.1	基本方針	51
10.2	設計等要件	51
10.3	機器の導入要件	53
10.3.1	機器の搬入・設置	53
10.3.2	環境構築等作業	54
10.4	その他	56
10.4.1	関連業者への技術的サポート	56
第 11 章	テスト要件	57
11.1	基本方針	57
11.2	テスト計画書等の作成	57
11.3	テスト要件	57
第 12 章	移行要件	59
12.1	移行に係る要件	59
12.1.1	環境切り替え等に係る要件	59
12.2	移行方式に係る要件	60
12.2.1	基本方針	60
12.2.2	現行 DB サーバ構成の考え方	61
12.2.3	追加増設する DB サーバ構成の考え方	63
第 13 章	運用／保守要件	65
13.1	基本方針	65
13.2	役割分担／体制	65
13.3	運用・保守設計要件	66
13.3.1	運用・保守設計	66
13.4	運用要件	66
13.4.1	稼働実績報告	66
13.5	保守要件	67
13.5.1	保守対応時間	67
13.5.2	業務内容	67
13.5.3	機器毎の保守条件及び体制	69
13.5.4	機器の定期点検	70

13.6	SLA（サービスレベル合意書）	70
13.6.1	SLA 指標案	70
13.6.2	年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）に係るサービスレベル協定	70
13.6.3	SLA 管理の実施	71
13.6.4	サービスレベル改善の支援	71
第 14 章 構築期間中における作業の体制及び業務管理方法		72
14.1	基本方針	72
14.2	統括責任者の条件	72
14.3	進捗管理	72
14.3.1	納入等計画書の作成	72
14.3.2	作業及び進捗状況の報告	72
14.4	リスク管理	73
14.5	セキュリティ管理	73
14.6	要員管理	73
14.7	コミュニケーション管理	74
14.8	課題・問題管理	74
第 15 章 特記事項		75
15.1	応札条件	75
15.1.1	応札者の条件	75
15.1.2	再委託	75
15.1.3	業務に関する法規への対応	76
15.1.4	著作権等	76
15.1.5	保証	76
15.1.6	既存システムへの影響	77
15.1.7	機密保持	77
15.1.8	環境への配慮	77
15.1.9	遵守事項	78
第 16 章 妥当性証明		79
16.1	調達担当課室の長	79

《別紙》

別紙1：関連業者役務分担表

別紙2：SLCP 関係表

別紙3：テスト項目一覧

第1章 調達の目的

1.1 調達件名

年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）追加サーバハードウェア設備等一式

1.2 調達の目的

年金記録の8億件超に上る紙台帳（紙台帳を撮影したマイクロフィルム及び紙台帳の記載内容をデータとして登録しているものを含む。以下同じ。）とオンライン記録（基礎年金番号で管理されているものも含めた全体の記録。以下同じ。）との突合せについては、これまでに実施したサンプル調査の分析等を踏まえ、実効性・効率性を考慮しながら進める必要があるが、特に、厚生年金保険の名簿等については、個人・年金手帳記号番号単位で集約されておらず、確認に時間を要している。また、厚生年金と国民年金が混在する記録については、厚生年金と国民年金の紙台帳を合わせて確認する必要もある。

このため、これらの紙台帳について、電子画像データ化するとともに、年金手帳記号番号等により画像検索ができる機能及び突合せ結果等の事跡管理ができる機能等を有するシステム（以下「年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）」という。）の構築を行い、効率的な突合せ作業を実施することを目的とするものである。

本事業の実施にあたっては、一次・二次稼働（7000人体制）及び三次稼働（18000人体制）と、段階的に体制を整備することとしており、サーバハードウェア設備については、一次・二次稼働に向けて「年金情報総合管理・照合システムサーバハードウェア設備等一式」を調達し、環境構築を実施したところである。

本書は、年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）の三次稼働（平成23年1月）に向けて、追加で必要となるサーバに関するハードウェア、市販ソフトウェア、環境構築等一式を調達することを目的とし、その仕様を記載したものである。

1.3 基本方針

本調達における基本方針を以下に示す。

1. 調達にあたっては、「ハードウェア調達」、「市販ソフトウェア調達」、「環境構築」の一体化した調達とし、効率の良い調達を行う。
2. 「機能要件」、「非機能要件」（「性能要件」「信頼性要件」等）、「ハードウェア要件」等を調達仕様書に記載することにより、ハードウェア製品については応札者より提案させることとする。ただし、ストレージ製品に関しては、既設の SAN(Storage Area Network)への設備追加・増設であり、既存設備との互換性・接続性を確保する観点から製品を指定することとし、「ハードウェア要件」に記載するハードウェア製品を調達する。
3. 本システムのアプリケーションプログラムの稼働前提である OS・市販ソフトウェア製品については、既設サーバハードウェア設備等との整合性を図る必要があるため、製品およびバージョン

を指定することとし、「市販ソフトウェア要件」に記載するソフトウェア製品を調達する。

4. 資源節約のため最適で無駄のない資源構成とする。
5. 可能な限り既存の本番環境に影響を与えず、短期間で導入、構築、移行等作業を完了させる必要があることから、環境設計見直し等は最小限に留めることを基本とする。
6. スケジュール（進捗）、品質、コスト及びセキュリティ等に関して、適切な工程管理を行う。
7. 平成 22 年 1 月より、旧社会保険庁が保有・運用していた社会保険オンラインシステムについては、国が保有主体となることが定められているが、旧社会保険庁の後継組織である日本年金機構が国と密接な連携を図りながら運用の主体となることが定められている。よって、受託者が受けた日本年金機構による指示、進捗管理等は、厚生労働省年金局から受けたものと同様とすること。なお、受託者は、上記のほか、厚生労働省年金局による当該契約の履行のための指示があった場合は、これを受けること。

1.4 用語の定義

本書で用いる用語については、以下の表に示す。

表 1.4.1 用語の定義

項番	用語	説明
1	集約事務センター (年金事務所等拠点)	年金事務所にて行う一部の業務を集約して実施する場所の総称。都道府県に1箇所ずつ設置されており、今後、順次ブロック単位に集約予定である。
2	機構LANシステム	日本年金機構LANシステムの略。日本年金機構内において利用している情報端末装置及びメール、電子掲示板等のシステムの総称である。
3	社会保険オンラインシステム	基礎年金番号の払出し、重複払出しのチェック及び適用勧奨のための情報管理を行う「基礎年金番号管理システム」、被保険者の資格や保険料の納付状況等の記録を管理する「記録管理システム」及び受給権者の年金の裁定と支払等を行う「年金給付システム」の3つのシステムにより構成され、日本年金機構本部に設置された基幹システムと全国の年金事務所等に設置された専用端末機を専用ネットワークで結び運用している。
4	統合ネットワーク	厚生労働省統合ネットワークの略。厚生労働省内の各組織が共通して利用する回線等のネットワーク設備のこと。
5	画像システムネットワーク	突合せ拠点より年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）を利用するため新設する回線及びネットワーク設備。機構LANの拡張ネットワークとするため、突合せ拠点からも、年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）を利用でき、突合せ拠点からも社会保険オンラインシステムを利用できる。
6	PP	プログラムプロダクト。
7	ロードバランサ（LB）	外部ネットワークからの要求を一元的に管理し、同等の機能を持つ複数のサーバに要求を転送する負荷分散装置。
8	窓口装置 (WM)	主に社会保険オンラインシステムで管理しているデータベースを参照更新するオンライン業務を実行する装置。また、機構LANシステムの機能及びOA機能の利用が可能である。
9	画像ビューア	窓口装置(WM)上で稼働する、電子画像データを表示するビューア機能を有する市販ソフトウェア。
10	情報管理センター	機構LANシステムのサーバ設備及び監視ルームの設置されている場所をいう。日本年金機構（高井戸）に設置されている。
11	社会保険フォント	日本年金機構が独自に作成した外字。
12	本番環境（本番機）	年金情報総合管理・照合システム（紙台帳検索システム）の本番業務を稼働させる環境（機器）。
13	稼働維持環境（稼働維持機）	各種セキュリティパッチ、ウィルス定義ファイル等の配布及び各種機能のバージョンアップ等のリリースに際し、事前の動作検証を実施する環境（機器）。